

6年 現代社会

単位数：2単位

教科書：高校現代社会（実教出版）

副教材：アプローチ倫理資料 PLUS (とうほう) 2021 新政治・経済 三訂版（実教出版）

学習目標

本校の公民科の目標

広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。

第6学年の目標

日本および世界の社会に関する基礎的な事項や日本と世界の関係について学習する。習得した知識を活用して、社会に生じている諸問題について考察・分析し、原因や課題解決の方法を探究する。学習内容を踏まえて、よりよい社会の形成者としての資質を養う。

学習方法

- (1) 各授業におけるテーマについての解説や説明を受ける
- (2) ノートに必要事項を整理したり、教員の発問に答える。
- (3) 説明された事項に関して思考し、質問する
- (4) 学んだ内容について整理して、まとめる（課題について記述する）。
- (5) 時事的な問題を理解し、問題の解決方法等を考える。

評価の観点・方法

以下の4観点に基づき、生徒一人一人の学習状況を単元ごとに評価します。

観点① 社会的事象への関心・意欲・態度	社会の事象や課題について関心をもち、意欲的に探究しようとしている。				
観点② 社会的な思考・判断・表現	社会の事象や課題について、その背景や原因、問題点を論理的にまとめ、発表しようとしている。				
観点③ 資料活用の技能	資料や文献を多面的な角度から分析しようとしている。				
観点④ 社会的事象についての知識・理解	社会の事象や課題について、その特色や意義を知り、相互の関連を理解し、その知識を体系化し、活用する。				
評価の方法＼観点	①	②	③	④	
学習態度の観察	○	○	○		
課題などへの取り組みと提出物	◎		◎	○	
授業内テスト	○				
定期考查		◎		◎	

学習のアドバイス

- 授業を受動的に受けるのではなく、さまざまな事項を理解し、疑問をもって、積極的にそれを解決しようとする態度が求められます。
- 授業に臨むにあたっては、常に社会で生じている事象に関心をもつことが大切です。
- 日常から、新聞を読んだり、ニュースを見たり、さまざまな分野の書籍を読むことが大切です。
- 自己が獲得した情報を使って、自ら判断し、思考し、考えをまとめる訓練をすることが大切です。
- 自分が考えたことを文章などにまとめ、他者に発表する表現力を養っていくことも大切です。

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本原理とその仕組みを理解し、主権者としてのあり方を探究する。 ・日本国憲法の成立過程とその内容を理解する。 ・経済の基本的しくみや基本構造、現実の経済現象について理解できるようになる。 ・日本経済の問題点について理解し、その解決策を探究する。 	<p>現代の国家と民主政治</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民主権と民主政治の発展 <p>日本国憲法と国民生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本原理 <p>経済活動の意義と経済体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間と経済活動 ・資本主義経済の発展と変容 ・経済活動の主体 <p>現代の経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のしくみ ・国民所得と経済成長 ・財政のしくみと租税 ・金融のしくみと働き <p>日本経済と福祉の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後日本経済のあゆみ <p><学期末テーマ></p> <p>オリンピックの経済効果を考える（オ）</p>	
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・国際経済のしくみと基本構造について理解し、現代の国際経済の現状について理解できるようになる。 ・国際経済の問題点について理解し、その解決策を探究する。 ・有権者として必要な政治的素養を身に付ける。 ・有権者として政治的課題に対する判断力を身に付ける。 ・現代社会のあり方、人間としてのあり方生き方にについて学び、自らの生き方を考える 	<p>日本経済の福祉の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題と消費者保護 ・労使関係と労働市場 ・少子高齢化と社会保障 <p>国際経済の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貿易と国際収支 ・国際経済のしくみ <p>国際経済の課題と国際協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源エネルギー問題 ・発展途上国の経済 <p>政治参加と民主政治の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後政治と政党 ・選挙制度のしくみ <p>青年期と自己形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年期の意義 ・職業生活と社会参加 <p>他者と共に生きる倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・哲学の誕生 <p><学期末テーマ></p> <p>主権者の権利と義務を考える</p>	
3 学 期	・これまでに習得した知識を活用し、現代社会の諸問題について考察する。	<p>環境問題を考える</p> <p>科学技術の発達と生命</p> <p>共生社会をめざして</p>	

<STEAM 教育>

- ① 各種データから資料やグラフ等を作成し、分析し考察する。（国際収支 資源分布）<科学的 数学的思考>
- ② 地方自治分野で町作りのプランを作り、町の地図を作成する。<技術 モノづくり>
- ③ 国内政治や国際社会について問題解決をアピールするポスターを作成する。<芸術>